

# AHA BLS ヘルスケアプロバイダーコース



スマホ・携帯HP

AHA (アメリカ心臓協会) 公認 Basic Life Support for Healthcare Provider Courseのご案内 **蘇生のプロの技術**



コース・時間	AHA公認 BLSヘルスケアプロバイダーコース 最新ガイドラインG2015正式版 約5時間
登録TC	米国 AMR(American Medical Response) 又は JRC(日本蘇生協議会)
コース内容	成人・小児・乳児の心肺蘇生法(CPR) [胸骨圧迫・人工呼吸] 一人法、二人法 バックマスク法、自動体外式除細動器AEDの使い方 成人・小児・乳児の窒息の解除
受講資格	医療従事者向けですが、どなたでも受講できます。医療系の学生の方、一般の方も受講可。
受講対象	医師、歯科医師、看護師、救命士と療法士、技師、医療事務等のコメディカルと介護福祉従事者(循環器、麻酔、口腔外科学会等の専門医、認定トレーナー等には本コース受講が必要です。) また、幼稚園等の職員、学校高校大学の教職員、公務員、乗務員、引率者など、職務中に心停止に遭遇した時に、職務として救命される方なども、本コースの受講が推奨されます。
特徴	本コースは、世界147カ国で行われており、医療者向けの、実質的に世界標準のコースです。少人数制のコースです。質問や疑問にもお答えします。わかりやすいビデオを見ながら、体で覚えていただける実技中心のコースです。インストラクターは、成人教育法の訓練を受けており、紳士淑女的な訓練方法で、初めての方でもストレスなく安心して受講できます。(過去全員合格)
充実した器材	受講生お一人につき、成人1体、乳児1体のマネキンをご用意しています。3人で交代で使う事ではなく、自分専用マネキンで十分な練習ができます。時間の短縮ができ、半日で終わります。乳児～成人まで、緊急事態に遭遇した時に、あわてず適切に対処できるスキルが身につきます。尚、マネキンの人工肺は毎回新品と交換し、顔面も毎回消毒していますので衛生的です。
受講料	¥18,000円(税込) (教科書代は別です。)
教科書	(株)シナジー BLSヘルスケアプロバイダー受講者マニュアル(4,212円) 978-4-916166-67-8
必要なもの	ポケットマスク (お持ちでない方は会場でも販売¥2,900円。当日の無料貸し出しもあります。)
修了証(カード)	所定の成績を収められると、AHA修了証(eCard)が後日発行されます(弊会受講証は当日発行)(実技試験と筆記試験がありますが、コースの内容を理解されていれば難しいことはありません)
修了証の期限	2年間有効(2年毎更新) 世界最大の循環器学会であるAHAによる1次救命スキル所持証明
資格	・海外でも通用する国際ライセンスです。(米国では本資格を習得しないと病院勤務ができません) ・履歴書に記載できます。・本資格取得後、AHAのACLS,PALS、NRPコースを受講できます。

開催月	開催日 (千回以上開催。約3千人の方が弊会で資格取得されています。)
2023年6月	4(日), 6(火), 10(土), 11(日), 17(土), 18(日), 20(火), 24(土),
2023年7月	2(日), 4(火), 9(日), 15(土), 16(日), 22(土), 25(火), 30(日),
2023年8月	6(日), 8(火), 13(日), 15(火), 19(土), 20(日), 26(土), 29(火),
2023年9月	3(日), 5(火), 9(土), 10(日), 16(土), 17(日), 19(火), 30(土),
時間	12:00~17:00 (11:30受付。4週間以上先ならオーダーメイド日程可。)
場所	きらめきプラザ 岡山市北区南方2-13-1 (岡山駅からタクシー5分。歩13分)

AHA岡山BLS お問い合わせは [kuga@jemta.org](mailto:kuga@jemta.org) まで。3週間前ならオーダーメイド日程可。2月前なら職場開催コース開催可。  
日本救命協会(JEMTA) 〒700-0807 岡山市北区南方2-13-1 ゆうあいセンターL32 TEL:050-5361-9060(ご用件は、メールで承ります)  
HP: <http://jemta.org/> メール: HPのメールフォームから FAX:086-228-3727 HSファーストエイド(応急手当) <http://jemta.org/fa.html>  
銀行振込、又は(VISA/MASTER/American Express/Diners Club/Discover)



検索キーワード: AHA岡山BLS 1.8m距離確保。少人数開催中

## Q: 消防・日赤と「AHA・BLSヘルスケアプロバイダーコース」はどこが違うの？

A: 『違い』より、『共通の目的』の方が大事なので、初めに『共通の目的』をご理解下さい。

心肺停止状態になってから適切な一次救命処置をしないと、蘇生率は毎分10%ぐらいずつ下がります。日本では救急車の現場到着時間は平均7分ぐらいであり、7分もたつと蘇生率は30%を下回ります。救急車が来てからでは遅いのです。身近な人による一次救命処置が非常に重要です。その意味において、消防・日赤・NPO団体などが市民の方向への講習会を開催され、一次救命処置を広めておられることは、大変に意義のある、非常に重要なことだと考えられます。AHAは、PAD(Public Access Defibrillation: 市民による除細動)プログラムの導入を1995年から勧告しています。心臓突然死など生命を脅かす緊急事態を防ぐ目的は共通です。

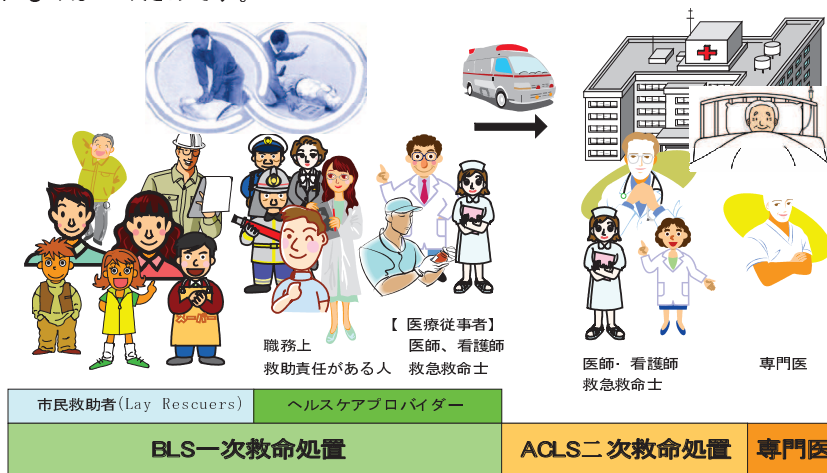
**相違点:** 心肺蘇生の国際ガイドラインでは一次救命の救助者を市民救助者(Lay Rescuers)とヘルスケアプロバイダー(Healthcare Providers)の2種類に分類し、それぞれに応じた心肺蘇生の手技を勧告しています。

区分	説明	ガイドライン勧告の手技	講習会	講習会の長所短所など
市民救助者	・一般市民の方 ・ごくまれにしか蘇生に関わらない医療従事者	・手技の容易さを優先 ・簡単なものにして ・広く普及させる	消防 日赤 NPO (AHA)	・ほとんどが無料 ・実演式が多い ・成人のみの場合が多い ・乳児等の実習が少ない
ヘルスケアプロバイダー	・日常的に蘇生に関わる 医療従事者 ・職務中、蘇生処置を行わねばならない責務がある方	・より高い蘇生率を優先 ・蘇生の上級者 ・手技は市民より複雑	AHA	・AHAは詳細なビデオ作成 ・ビデオを見ながら実習 ・乳児～成人まで機材準備 ・講習会費は受講者負担

**手技の違い:** ガイドラインで勧告された両者の相違点はかなりあるので、以下2つの例のみ紹介します。ヘルスケアプロバイダーに勧告された手技は、市民より難しいものになっています。

	例1	例2
内容	救助者の人数	小児が倒れた(或は倒れている)現場に救助者が一人しかいないような場合
市民救助者	一人法のみ	CPRを5サイクル行って、119番通報、AEDを持ってくる。
ヘルスケアプロバイダー	一人法と二人法 両方勧告されており、実際のAHAのBLSヘルスケアプロバイダーコースでは、両方実習します。	小児が目の前で突然バタンと倒れた場合、『心臓が原因で倒れた』と見なし、『心原性の場合はまず電気ショックが必要』と判断し、先に119番通報しAEDを持ってきて処置します。 また、発見したとき既に倒れていた場合は、『小児の心停止の多くは呼吸障害が原因』であることから、『呼吸原性』と見なし、先にCPRを5サイクルして、そのあと現場を離れて119番通報し、AEDを持って戻ってきます。

AHAは「健康管理に関する最大のボランティア団体」ですが、BLSヘルスケアプロバイダーコースをはじめ他のコースとも、ビデオ教材に力を入れ、巨費を投じてわかりやすいビデオを作製しています。これにより、専門性のある知識と手技の習得を確実にし、また、各地のインストラクターによるばらつきをなくし、世界各地での手技レベルの統一を図っています。AHAの発行するカードが国際的に通用するインターナショナルカードとされるのはこのためです。



また、例えば10～20人の受講生に対してマネキン1体で説明するようだと、肝心の手技が身に付かないため、実際のコースでは、一人一人が確実に実習できるよう必要な機材をきちんと準備しています。乳児から成人まで全年齢にわたって実習できるようにしています。また、衛生面での対策や保険加入などに関してもマニュアル(PAM)に従って実行されています。これら機材等コースにかかる費用は、受講生にご負担していただいております。

お申し込みは、ホームページ  
<http://jemta.org/>  
 からお願いいたします。又は  
 お電話080-6324-5577で

AHA	コース	BLSヘルスケアプロバイダー	Healthcare Providers	ACLS(成人)	PALS(小児)
		ハートセーバー			
		ファミリー&フレンズ			

消防 普通IⅡ, 上級講習, 普及員

日赤 救急法基礎、救急員

2007 JEMTA 日本救命協会

AHA岡山BLS お問合せは080-6324-5577(久我)まで。4名以上でしたら機材を持ち込み職場開催の出張コースもできます。日本救命協会(JEMTA) 〒700-0927 岡山市西古松2-26-22 BIOオフィス1016アイラボ内 TEL:080-6324-5577 FAX:086-228-3727 URL <http://jemta.org/> Mail: [kuga@jemta.org](mailto:kuga@jemta.org) AHA: 心臓突然死を減らすため年間2000万人のECC・CPRのプロバイダー訓練を目標。